

(様式1)

# 評価及び取組報告書

令和8年1月25日

学校法人新藤学園 大神美里幼稚園

園長 平野 眞由美

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。  
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

## 1 取組の紹介

共通メニュー		
省資源	省エネ	ごみの減量化
<ul style="list-style-type: none"><li>子ども達の家庭で使用した不要なプリンのカップ、牛乳パック、古新聞紙、段ボール、空き瓶、空箱、トイレレットペーパーの芯、使い古しのビニール袋、など造形活動の材料として使用している。また、虫や植物の採集かごにしたりして有効利用する。</li><li>裏紙をメモ用紙に使用</li><li>配布物を紙での配布ではなくアプリの配信に変更</li><li>収穫物をたくあん漬けで再利用</li><li>消毒の際の使い捨てタオルは、古くなったタオルを再利用</li><li>水を出しっぱなしにしない</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>コンセントをこまめに抜く</li><li>消灯確認を行う</li><li>太陽光発電</li><li>ホールでのエアコン使用の際は、シーリングファンも使用し、風をかき回し、温度設定に配慮している</li><li>気温の高い日には水撒きをし、暑さを和らげる</li><li>園児指導として年齢に応じて節電、節水の省エネ活動を行っている。</li></ul> 太陽光発電設備の発電量のパネルを見て節電について考える。	<ul style="list-style-type: none"><li>画用紙の切れ端を再利用する</li><li>廃材、広告や新聞紙を利用したの造形遊び</li><li>保育室や職員室などにゴミを分別できるゴミ箱を用意して資源ごみなどの分別を行なっている。</li><li>園児には各保育室のゴミの分別を指導している。</li><li>使用した印刷物の裏紙を利用して、ゴミの減量化に努めている。</li></ul>
独自メニュー		

